



Google Pixel 2の開口手順

Pixel 2のディスプレイを取り外すための必須条件ガイドです。

作成者: Adam O'Camb



はじめに

Pixel 2のディスプレイを取り外すための必須条件ガイドです。



ツール:

- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [ハンドル付き吸盤](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [T5トルクスドライバー](#) (1)



部品:

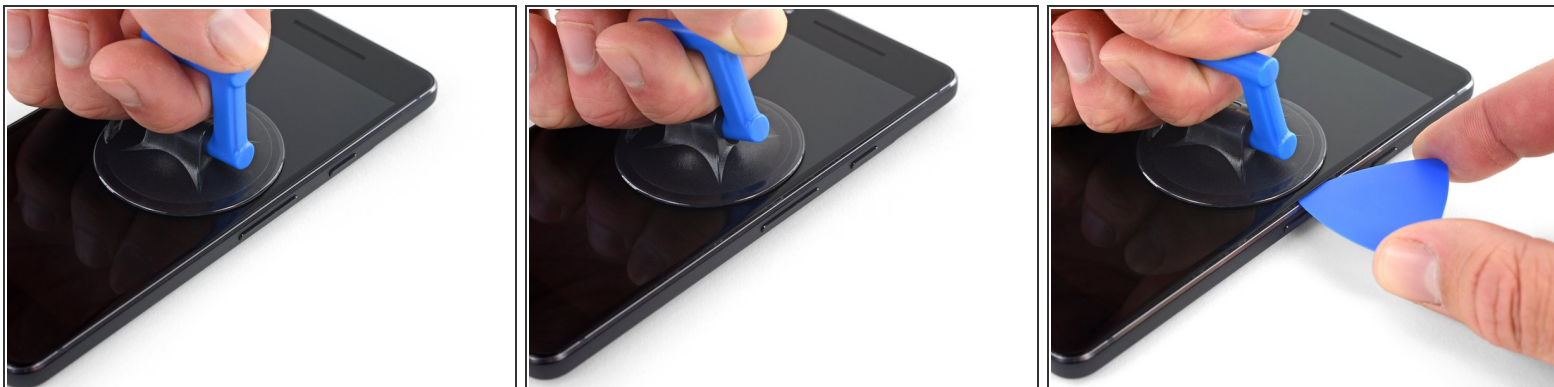
- [Google Pixel 2 LCD スクリーン](#) (1)
- [Google Pixel 2ディスプレイ用接着剤](#) (1)
- [Tesa 61395テープ](#) (1)

手順 1 — 開口手順



- ディスプレイガラスが割れている場合は、ダメージの程度をこれ以上広げないため、そして作業中の怪我を防止するため、ガラスをテープで覆います。この作業により、ガラス表面がスムーズになり、吸盤カップの装着力が強まります。
- 吸盤カップを、カーブしたエッジを避けたデバイスの音量ボタン付近端に取り付けます。
- ❗ 吸盤カップは、ガラスのカーブした部分にはしっかりと装着できません。

手順 2



- 吸盤カップをしっかりと一定の圧力で引き上げて、フロントパネルとリアケースの間に開口ピックを差し込みます。
 - 1.5mmより深くにピックを差し込まないでください。OLEDパネルを破損してしまうことがあります。
- i** この作業には、かなりの力と忍耐力が必要です。作業が困難な場合は、吸盤カップを左右に揺らして、スクリーンの接着剤を弱めます。もしくはiOpener、ヒートガンやドライヤーで接着剤を温めてください。
- ⚠** ディ스플레이パネルは脆いです。ディスプレイを再利用する予定の方は、ツールを必要以上に奥まで差し込まないでください。ツールを深くまで入れてしまうと、ガラス下のOLEDパネルにダメージを与えてしまうことがあります。

手順 3



⚠ 次の手順では、あるエリアではデバイスにダメージを与えないように、特別な注意が必要です。

- デバイス下側の端に9mm以上差し込まないでください。ピックがOLEDパネルの折りたたみ部分に接触してしまうと、ディスプレイにダメージを与えてしまいます。
- 上部左側コーナーのエリアは浅く切開するだけで十分です。深くこじ開けてしまうと、フロントカメラにダメージを与えてしまいます。

⚠ 開口ツールをデバイスのサイドに1.5mm以上、デバイス上部と下部は9mm以上差し込まないでください。ディスプレイに永続的なダメージを与えてしまいます。

手順 4



❗ 次の手順では、開口ピックのコーナーではなく、長辺側を使ってください。こちら側を使うことで、ピックを深くまで侵入しないように防いでくれます。

- デバイスの右側上部に向けて開口ピックをスライドして、接着剤を切開していきます。

⚠ サイドのベゼルの作業は特に注意してください。わずか1.5mmの深さしかありません。

手順 5



- 開口ピックをデバイス上部の右側コーナー周辺をスライドして、デバイスの上部端に沿って移動させます。

⚠ スクリーン上端にあるイヤースピーカーを覆ってるメッシュがあります。交換用のメッシュがない場合は、この部品を破損したり紛失したりしないように注意してください。

手順 6



- デバイス上部の左側コーナーをスライドさせて、デバイス左側の下部に向けて移動します。

手順 7



- ピックをデバイス左側コーナーに沿ってスライドさせて、デバイス下側まで移動します。OLEDの角に損傷を与えないように、ピックを画面からわずかな角度で離してください。
- OLEDパネルにダメージを与えないよう、開口ピックを9mm以上差し込まないでください。

手順 8

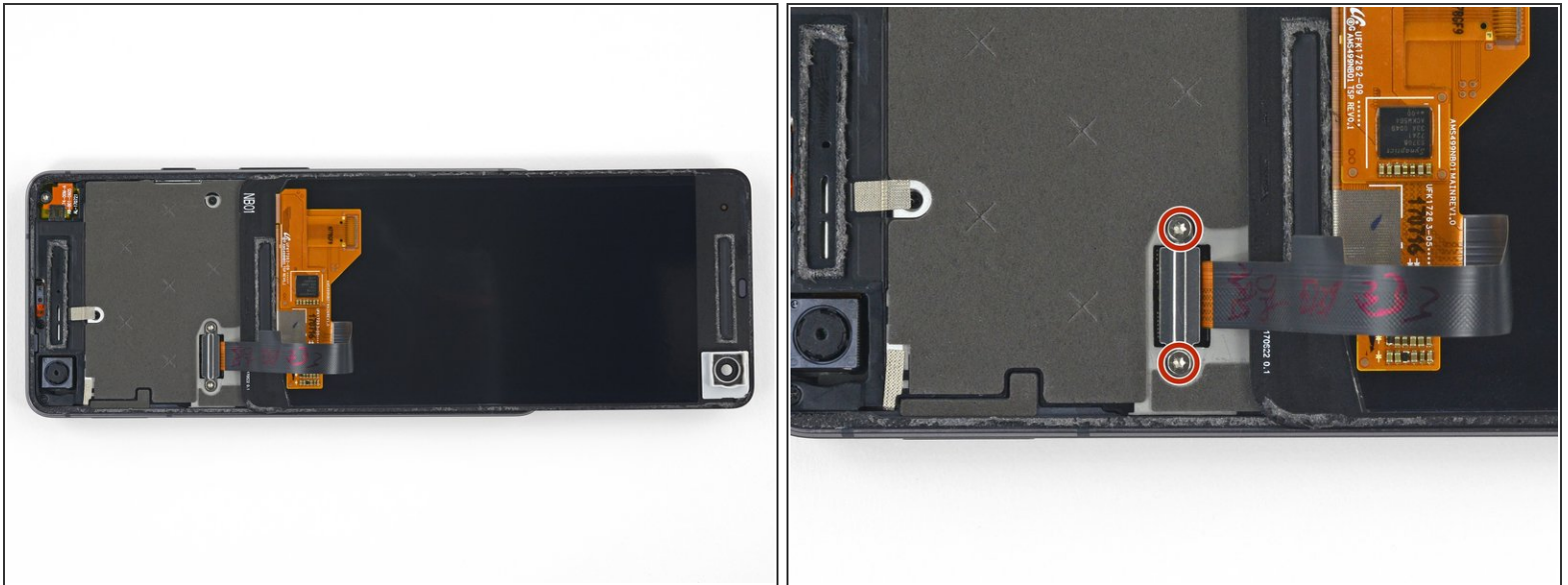


- デバイス上部端にピックを再挿入して、ディスプレイを慎重にこじ開けます。

ⓘ この時、ディスプレイがスムーズに持ち上がらない場合は、接着剤の残りを剥がすべく、こじ開ける作業を強化してください。スピーカー上部付近の接着剤は、他の部分と比べて多量に付けられています。

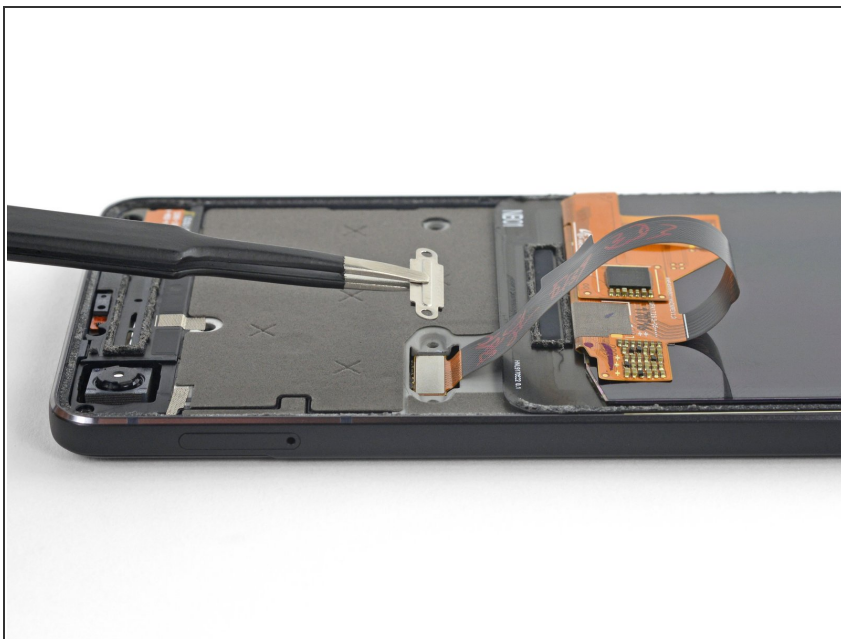
⚠ デ스플레이を完全に乖離しないでください。デリケートなリボンケーブルがデバイスのマザーボードと接続されています。

手順 9



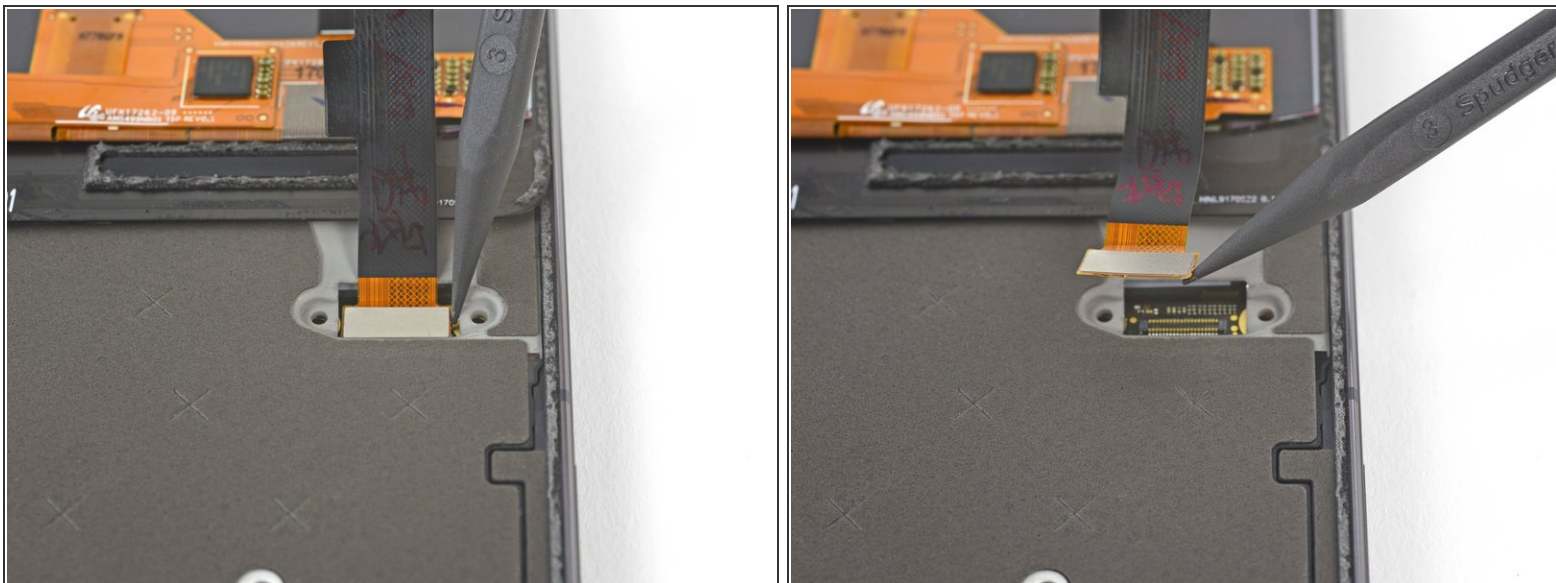
- 画像のように、リアケース上部上にディスプレイを慎重に載せます。ディスプレイのリボンケーブルが切断したり、折り目が入らないようにご注意ください。
 - ディスプレイケーブルのブラケットを固定している4.0 mm T5トルクスネジを2本外します。
- ☑ この修理の間、[各ネジの位置情報を記録し](#)、元の場所に正確に戻しているか確認します。

手順 10



- ディスプレイケーブルブラケットを取り外します。

手順 11



- スパッジャーの先端を使って、ディスプレイケーブルコネクタを跳ね上げて、マザーボード上のソケットから外します。

⚠ スパッジャーの先端でマザーボードに触れないようにご注意ください。ソケット周辺の部品は非常にデリケートです。

- ☑ このように、[プレスコネクタ](#)の位置を揃えて、カチッと音がするまで、先端を押し込んで再装着します。中央部分を押さえないでください。コネクタの位置がずれている場合は、ピンが曲がってしまい、ダメージにつながります。
- ☑ このコネクタを再装着した後、スクリーンをタッチしても反応がない場合は、プレスコネクタがしっかりと装着されているか、ソケットに異物がないか、確認してください。
- ☑ 再組み立ての際は、ここで作業を中断して、[ディスプレイ周辺の接着剤を交換してください](#)。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。